

新型コロナウイルス感染症対策③⑥<2021/10/1>

**「さつき会感染症予防集中対策期間宣言」
を10月1日で解除します。**

8月13日の宣言開始以降、今日まで感染症予防の徹底に懸命に取り組んできたみなさんの尽力とご家族の協力に心から感謝いたします。

道内及び旭川市内・上川管内の新規感染者数・入院者数は減少した後、この数週間は下げ止まりの状態が続いています。今後しばらくは、この状態が続くものと判断し、「さつき会感染症予防集中対策期間宣言」を解除します。

なお、引き続き、感染症予防の徹底及び感染者発生時に適時適切な対応を実行できるよう、職員みなさんの理解と協力をお願いします。

北海道から道民へ発せられている要請

- 10月1日から10月31日までを特別対策期間とする
- 飲食は4人以内、短時間、深酒せず、大声をださない「黙食」とする。飲食店でのカラオケは利用しない
- 感染防止対策が徹底されていない飲食店の利用を控える
- 混雑した場所や時間を避けて少人数で行動する
- 札幌市や感染が拡大している都府県との不要不急の往来は控える

(施設長からの強いお願い)

- **【外出】** 近隣のショッピングモールや公共施設は普段通り利用可能。ただしマスク着用や手指衛生、密集する場所での換気などの基本的対策を徹底する。感染リスクを避けられないイ

ベント、コンサート、行事等への参加は控える。

- **【会食】** いつも一緒にいない人との会食は4人以下、2時間以上しない。地域で感染が広がっているときは開催を控える。同居者以外とのカラオケは控える。発熱や咳など症状のある人、5日以内にあった人は参加しない。
- **【研修・行事】** 対策をすれば開催できる。5人以上での飲食を伴う歓送迎会は自粛する。
- **【家族の帰省】** 帰省して家族や友人の家に滞在することは、道内・町内に感染を広げるリスクになるので注意する。
- **【視察の実施及び受け入れ】** 視察を受け入れにあたり「コロナワクチン接種記録書等」の提示を義務化し、かつ、できるかぎり抗原検査の実施を求める。飲食・会食は、一緒に来た人とだけで行うようにお願いします。法人から他施設へ視察に行く場合は、「コロナワクチン接種記録書等」の提示、抗原検査簡易キットによる検査を実施し、先方にその結果を報告する。
- **【居住地及び職場以外への移動】** 移動先でも感染対策を徹底する。症状があったら速やかに医療機関を受診する。
- **【スポーツ】** マスクを外して他者と1メートル以内で15分以上、接触する行事・活動・スポーツに参加しない。
- **【抗原検査】** さつき会では抗原検査簡易キットを常備している。同居者の職場・学校等で陽性者が発生したり、同居者に原因不明の発熱がある場合など、積極的に抗原検査（無料）の実施に協力する。
- **【コロナワクチン接種記録書】** 今後、イベント・施設に入場する際、「コロナワクチン接種記録書等」の提示を求められることがあるかもしれません。ワクチン接種を終了している者は、ワクチン接種時に配布された「新型コロナワクチン接種記録書等」のコピーを携帯する、写真を取りスマホに保存しておくことを推奨する。

※下線部は追加・変更か所

施設長

大切なひとを あなたが守る

うつらない うつさない

新型コロナウイルス感染症は、年齢関係なく、
誰でも感染する可能性があるウイルスです。

大切なのは、まずは自分がうつらないように行動し、
感染していることに気づかないうちに
周りの人にうつしてしまわないように行動すること。

みんなで考えて、
いつもの行動を少し変えてみよう。



絵: 漫画家 / 渡辺カナ

知ってる?

感染リスクが高まる

「5つの場面」

① 飲酒を伴う

懇親会等



② 大人数や長時間におよぶ

飲食



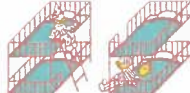
③ マスクなしでの

会話



④ 狭い空間での

共同生活



⑤ 休憩時間などの居場所の

切り替わり



北海道新型コロナウイルス感染症対策本部
北海道の新型コロナウイルス感染症情報はこちら▶



集団感染事例

実際に北海道の若い世代の方の間で発生した集団感染事例を紹介しますので、身近な場面での感染リスクを避ける行動をお願いします。

Case 1

自宅での飲み会



友人どうしの9名が自宅で飲み会を開催。自宅だったのでマスクをはずして飲酒していたところ、そのうち6名が感染。



こまめに換気するなど密の状態を避け、自宅であっても、会話の際はマスクの着用、ソーシャルディスタンスの徹底を。

Case 2

部活動での部室(更衣室)



部室(更衣室)を休憩や着替えで大人数の部員が同時に使用し、部員20名が感染。



部活動の合間のほっとする休憩中でもマスク着用や飲食中に会話しないなどの対策の徹底を。



※もちろんマスクは忘れずにね

漫画/渡辺カナ



体調が悪いと感じたら

風邪の症状が続く場合や、強い症状がある場合は、すぐに「健康相談センター」までご相談ください。

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター 0800-222-0018(24時間・フリーコール)

※札幌市・旭川市・函館市・小樽市にお住まいの方は、各市の保健所へお電話ください。

動画公開中!



動画はこちらから!

